

令和元年8月10日

役員
各支部長様
事務責任者

群馬県剣道連盟
会長 武藤成孝

◎国体監督資格の取得について

時下、益々ご清武のことと拝察申し上げます。

さて、国体への参加には1チームに監督資格保有者が選手の中に必ず1名いなければなりません。

つきましては、国体参加出場希望者に各支部から監督資格を取得するよう促して頂き、県剣道連盟ではなるべく沢山の方の監督資格保有者を有することで国体を乗り切りたいと思いますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。

なお、現在、群剣連では成年男女とも、大将になる者に監督資格保有者としておりますが、この限りではなく、先鋒から大将までどのポジションでも資格保有者が1名いれば国体出場可能ですので参加者への連絡をお願い致します。

また、日本スポーツ協会の方向性として、資格取得に関する費用の値上げになりつつありますので、早めに取得申請をした方がよいかと思います。

国体監督資格取得方法は別紙を参照してください。

監督資格が来年度に通用するには、令和2年4月1日までに登録完了していただければなりません。そのためには、令和元年10月末日までに申請する必要がありますのでお急ぎください。

令和元年8月10日

国体監督資格申請者各位

群馬県剣道連盟
会長 武藤成孝

国体監督資格取得の手続きについて

標記の件につきまして、下記の通りの順序で申請手続きを行ってください。
時間がかかりますので、早めの手続きをお願いします。

記

- ① 共通科目（NHK講座・スポーツ少年団認定員など）と専門科目（全剣連社会体育指導員）の取得
- ② 公認指導員養成講習会共通科目・専門科目講習・試験免除（修了）申請書を①の写しとともに群馬県スポーツ協会への提出
- ③ 上記の書類を群馬県スポーツ協会から日体協へ申請
- ④ 群馬県スポーツ協会へ日体協から結果報告

注 10月末までに群馬県スポーツ協会へ申請していないと令和2年度の監督資格が間に合いません。